

メディア論のことはじめ

なんでメディアを学ぶ必要があるの





メディア論のことはじめ

2022学びライブ授業体験

- メディアとは？
- メディアの定義
- メディア論とは何か
- 学ぶと何が得られる？
- メディア論概論（時間があれば）

メディア論のことはじめ

まずは結論から

- 高度情報化社会の社会でいかに生きていくか、そのために学ぶ
- 成長分野であるのは間違いなく、お金が大量に動く。経済と密接に関わる。金持ちになれるかも。だから学ぶ。
- 新陳代謝が激しい一方で一番生活と密接にかかわる。だから学ぶ
- 技術・理論・思想（考え方）すべてを学ぶと「情報」の全体像を見渡せるようになる
- メディアを理解する = 社会・経済・政治など人間のやる活動を理解する術になる



情報教育、基礎教養から

「情報教育」が加速している。2022年度から高校でプログラミングなどが必修化。25年から大学入学共通テストで「情報」が必須科目になる。一方で、教員不足なども指摘される。情報学者、西垣通・東京大学名誉教授は、より深刻な問題が手つかずのままだと指摘する。

——改革が急ピッチです。「教育の拡充はたいへん望ましいことです。しかしながら、必要な文理融合ができていない。内容がプログラミングなどの理系(工学系)のデータ処理に偏りすぎています。職業としてのプログラミングには向き不向きがあります。その能力を国民全員に求めるのは無理です。文系学習として、出会い系にアクセスしないといった情報モラルを教えるようですが、あまりに表面的すぎます」

「もっと根本的なことを教えてほしい。情報社会でいかに生きていくか。そのための基礎的な教養が教えられていない。いまインターネットの世界では、サイ

バー犯罪が横行しています。対策を個人だけに求めるのは限界がある。どうすれば中傷や詐欺などを防ぐ公共ルールをつくれるか。安全安心なネット活用ができるシステムにするか。みんなで考えるための基礎を学ぶことが大切だ」

——基礎が抜け落ちると、どんな弊害が。「基礎とは、情報の本質のことです。そこをきちんと考えていないから、サイバー攻撃などへの想像力が働かない。どうしても意識が低くなる。情報とは、1と0が並んでいるデジタルデータのなだという通信工学の専門家の説明が常識になったことに原因がある。学者も含め多くの人が、情報というものの全体を見

データ処理偏重が課題

よつとしていません」「(1)こうした信念が広がる」と、AI(人工知能)が万能論やデータが全てといった考えに行きついてしまう。へたをする、一部のエリート層が支配して、大半の人間が機械の部品のようにされてしまう事態にならないとも限らない」

——どうすれば、悪夢を避けられますか。「まず情報の本質を正しく理解するのが第一です。情報は生命活動から生まれるのです。動物は、敵が来たとか食糧があるとか、身体と結びついた生命的な情報を交換しながら生きています。動物の本能をもつ赤ちゃんが、話し始める。そして生まれる社会的な情報で、効率的に伝えるために、機械的なデジタル情報があるのです」

「もともと生き物である人間は、生命の情報で大事にするので生きてきた。そこから、機械的な情報が出現する。いまは順番が逆

文系と連携、人間の学問に

で、機械的なデジタルデータの処理だけを重視する傾向が強すぎる。しかし、根本を忘れてしまうと、いったい自分が何のために生きているのか、見失うことになるか、見失わないか」

「人間が生き物であることとを思い出す必要があります。それには、文系の情報学が欠かせません。心や社会とどう向き合っていくかと連携して初めて、人間にとって情報を持つ意味が見えてくる。実際には、文系のメディア論や図書館情報学、ジャーナリズム論などをコンピュータ工学とむきあわせて教えるのがいいと考えています」

——実現できますか。「確かに、文系の情報学とコンピュータ工学とはちょっと距離がある。高校では公民や国語の先生たちが期待したいが、必ずしもIIT(情報技術)に興味がないかたります。新たな道は、情報教育に対する考え方の根本の見直しから始まるのではないのでしょうか」

「我が国が生きている現実の世界をAIなどのデジタル技術で補強すること自体は、とても大事です。高速道路などインフラの老朽化対策や病気の診断にも活用できる。少しずつ慎重に、人間が生きていくためのIT社会をつくっていく。そういう道筋をつけるのが、真の情報教育ではないかと思えますね」

日本経済新聞 朝刊

2022年3月23日 大学/教育欄

デジタル化の取り組み 欧米はつど修正 発想の違い鮮明

不足も指摘されている。西垣さんは長年、情報通信技術の開発、研究に携わり、情報社会について考えてきた。開発現場での経験から、問題の背景に日本的な発想と欧米の考え方の違いが一段と鮮明になってきたことがあるとみる。買い物や銀行利用などにもインターネットを使うデジタル化が急速に拡大している。背景には、問題が起きて、そのつど修正すればいいという欧米の文化がある。だが、日本では伝統

高校などが教育の拡充を急ぐのは、世界的なデジタル化の流れに取り残されるという危機感、焦りがあるからだ。IT人材の大幅な

「入学前から1号館の時計に憧れていた」という法学部3年生の徳山玲緒奈さんが、2019年6月に開いた「上智大学に関わるすべての人に愛される商品の企画案を競い合う「アイデアソン」で提案。徳山さんは西洋と日本文化が合わさったレトロなデザインが好きたという。明治時代の建造物を巡ったり、古本屋で初版本を手にして装丁を見たりする中で、この掛け時計にも注目していた。

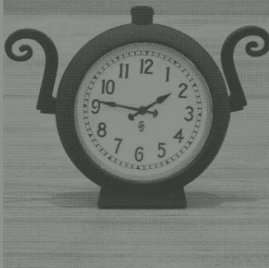
「入学生前から1号館の時計に憧れていた」という法学部3年生の徳山玲緒奈さんが、2019年6月に開いた「上智大学に関わるすべての人に愛される商品の企画案を競い合う「アイデアソン」で提案。徳山さんは西洋と日本文化が合わさったレトロなデザインが好きたという。明治時代の建造物を巡ったり、古本屋で初版本を手にして装丁を見たりする中で、この掛け時計にも注目していた。

「意見・情報は電子メール、nikkei04@aez.nikkei.co.jp(※密着)ください」

的にならずかなミスも許さない完全主義が根強い。だから、高度な技術を持っていてもデジタル化失敗の印象だけが強く残ってしまう。こうした文化の違いや文理融合の必要性を理解したリーダーが少ないことが、拍車をかけている。見識ある人材の育成も、情報教育の急務だという。

「意見・情報は電子メール、nikkei04@aez.nikkei.co.jp(※密着)ください」

手のひらサイズの置き時計——上智大



チェーンをつけてカバンなどに取り付けることもできる

学内の名物時計モチーフに

上智大学は学内で記念撮影の場として利用されている施設の掛け時計をモチーフにした小型の置き時計「Sophia Clock」(ソフィアクロック)を発売した。試験などの際に卓上に置いて時間を確認できる用途を想定し、手のひらサイズにした。同大学の特色を生かした時計をつくりたいと学生が企画し、学生支援のソフィアキャパサポート(東京・千代田)が製作した。モチーフとしたのは四谷キャンパスの建物の中で1932年に竣工した1号館の1階廊下の天井に垂れ下がる掛け時計。

価格は3,300円。紀伊国屋書店上智大学店と、オンラインストアの上智大学グッズショップで販売している。

キャンパス発 この一品

時計。オープンキャンパスに訪れた高校生や結婚式を挙げる卒業生が記念撮影をする場所だという。

メディア論のことはじめ

まずは結論から

必要性は伝えたけれど...

メディアって何？ニュース？情報？

メディア論ってどんな分野

何が重要/問題なの？

何が得られるん？



メディアの定義は？



メディアとは何か？



What is media?

いきなり答えるって言われても難しいですね



メディアと聞いて何を連想しますか？

What do you think first
when you hear a word "media" ?

メディアの定義例

- 「メディアとは透明な道具ではない」と定義している方がいる
 - マスコミという言葉に代表されるような報道機関やギョーカイを指す場合がある
 - 新聞、ラジオ、テレビ、ネットなどの電子「媒体」を指す。
 - 以上の電子媒体だけではなく、言葉を含む「意味や情報を伝達するものすべて」を媒体をみなして、それをメディアと定義する人もいる
 - 「状況や場面、文脈でその意味は変わるものだ」と言う人もいる
-

雑談

MEDIAS はスペイン語で
長い靴下（ペア）、ま
たはストッキングらし
いです。単数は**MEDIA**

短い靴下は**CALCETINES**



今日のとりあえずの答え

- 主に情報伝達を媒介する手段、情報伝達の媒介者・物、あるいはシンプルに媒介するもの全て
 - 新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、ネットが含まれる
 - 「メディア」に対して様々な学問分野からのアプローチが存在する。
-

メディア論って何？
どんなこと学ぶの？
関連領域は？



メディア論とは:メディア論をめぐる状況

- 「メディア」を対象とする分野
 - ただし、確固たる専門分野・専門領域として存在しているわけではない
 - 「メディア論」が重要になりはじめたのは、蓄音機、電話、ラジオ（無線通信）そしてテレビなどの電子媒体が登場してから
 - 社会の変化、情報通信に係る技術の変化とともに、複雑化且つ細分化
 - シンプルに言うと、「メディアと人間（あるいは社会）」の関係はどのような状態にあるか、を捉えることを目的としていた（いる?）
-

メディア論の主要論点

- メディアを中心に、個々人や人間がいかなる相互関係をもっているか？
 - 人間の知覚・認識・思考、さらに人間の存在そのものがどう変容を遂げるか（遂げたのか）
 - 「人間社会」や「人間の思考様式」が、「制度化された社会」に対して、どのような形で影響与えているか、人間相互の関係がどのようなものとなりうるか、そこにメディアがどういった役割を果たしているのか
 - これらの問題がメディアそのものの展開とどのように関わってくるか
 - メディアによって人間の感覚・認識・思考様式が変わることがあるのであれば、その表現の一つの場である芸術（文学もふくめて）はどのようなものとなりうるか。芸術作品の生産・貯蔵・伝達の場としてメディアはどのような可能性をもつか
-

噛み砕くと：メディア論キーワード

- **メディア・テキスト**を読み理解する、行間に潜む意味を問題の対象とする。あるいは媒体によって変わりにえるメッセージを俯瞰する
 - **表象 (representation)**: ステレオタイプ、思想、視点、文化的背景を問題の中心とする
 - **オーディエンス**: 受け手と送り手の関係、マスコミュニケーションにおける諸問題、以下にして情報が伝わるのかあるいは伝えるのか
 - **産業構造 (Institution)** : 誰がメディアを生成するのか、何のため作るのか、財源はどうするかなど
-

Why study media?

なぜメディアを学ぶ？何が得られるの？

Why study media?

- Impact of ownership of media contents (important to study institutions/ industries)
- Impact of media influence on our perceptions & thoughts
- Knowing the gap between “a” reality we see everyday, and media representations of that reality (Agenda settings, representation theory)
- Study media to make media by your own
- Teach you to question everything (critical theory, critical thinking, media literacy etc)
- To express the truth and your thoughts (Journalism, media production, aesthetics)
- Teaches you how to influence audiences as well as to understand life styles, view points, and cultures (advertising, PR, entertainment)

メディアを学ぶと何がいい？

- メディアは誰のものか、誰がお金を出すのか（研究機関/産業にとって重要なこと）
- メディアが私たちの認識や思考に与える影響、またはその逆を意識できる
- 私たちが日常的に接する「現実」と「メディアで表象されるもの」とのギャップを認識できる（アジェンダ設定、表現・表象論）
- メディアを学ぶことは、メディアを自分で作ること、自ら情報発信・自分の考えを表現できるようになる（ジャーナリズム、メディア制作、美学）
- すべてのことを批判的に捉える方法を提示してくれ、全体像を俯瞰する能力を向上させる（批評、クリティカルシンキング、メディアリテラシーなど）
- ライフスタイル、視点、文化を理解し、視聴者に影響を与える方法を学ぶ（広告、PR、エンターテインメント）。

メディア・コンテンツ産業の規模（国内）

「我が国のコンテンツ市場の規模」『令和3年度版 総務省・情報白書』

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r03/html/nd241910.html>

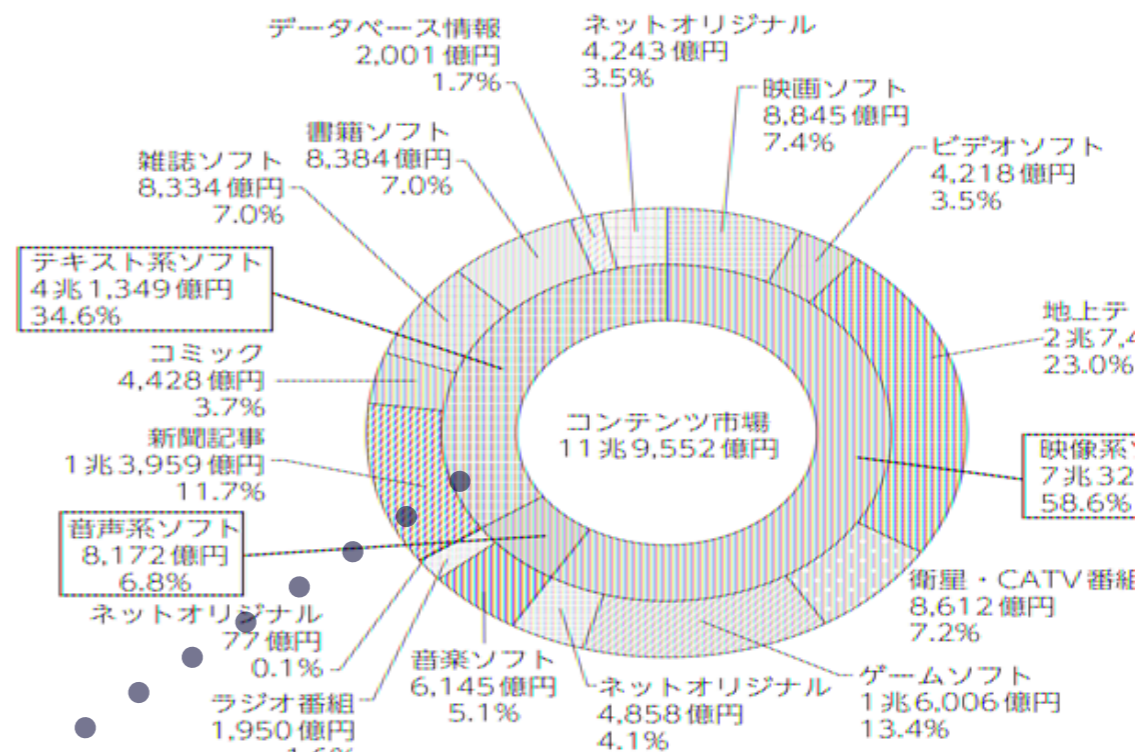
コンテンツ市場
(映像・音声・テキスト)
11兆9552億円！

(1) 我が国のコンテンツ市場の規模

● 我が国のコンテンツ市場規模は11兆9,552億円で、ソフト別の市場構成比では、映像系が約59%、テキスト系ソフトが約35%、音声系ソフトは約7%

我が国の2019年のコンテンツ市場規模は11兆9,552億円となっている。ソフト別の市場構成比が全体の60%近くを占めている。また、テキスト系ソフトは約35%、音声系ソフトは約7%を占めている³⁶(図表4-1-9-1)。

図表4-1-9-1 我が国のコンテンツ市場の内訳(2019年)

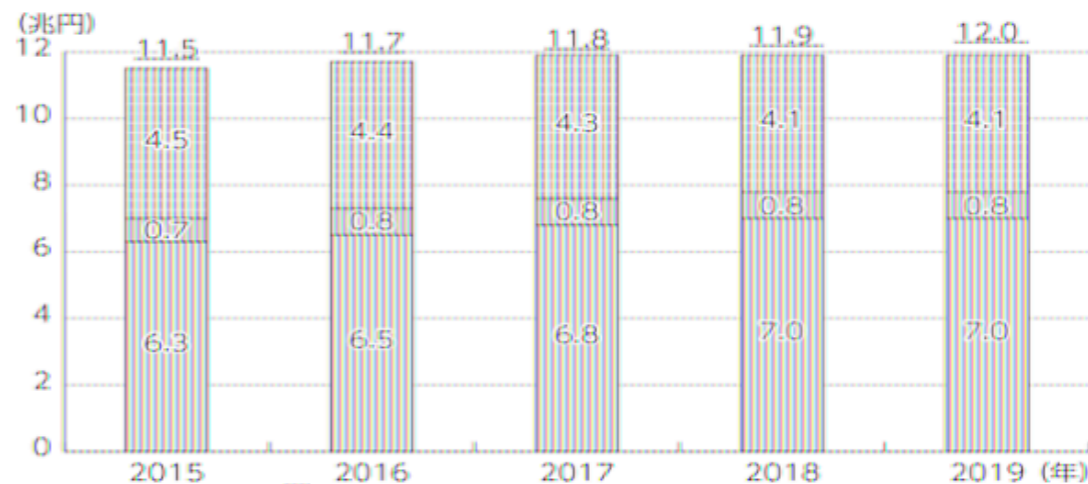


(出典)総務省情報通信政策研究所「メディア・ソフトの制作及び流通の実態に関する調査」

「図表4-1-9-1 我が国のコンテンツ市場の内訳(2019年)」のExcelはこちら / GSVI

コンテンツ市場の規模は、全体として、引き続き緩やかな増加傾向で推移している。2019年、映像系ソフトが拡大し、テキスト系ソフトが徐々に縮小する傾向が続いていたが、2020年では各ソフトともほぼ横ばいとなっている(図表4-1-9-2)。

図表4-1-9-2 我が国のコンテンツ市場規模の推移(ソフト形態別)



大きい画像はこちら

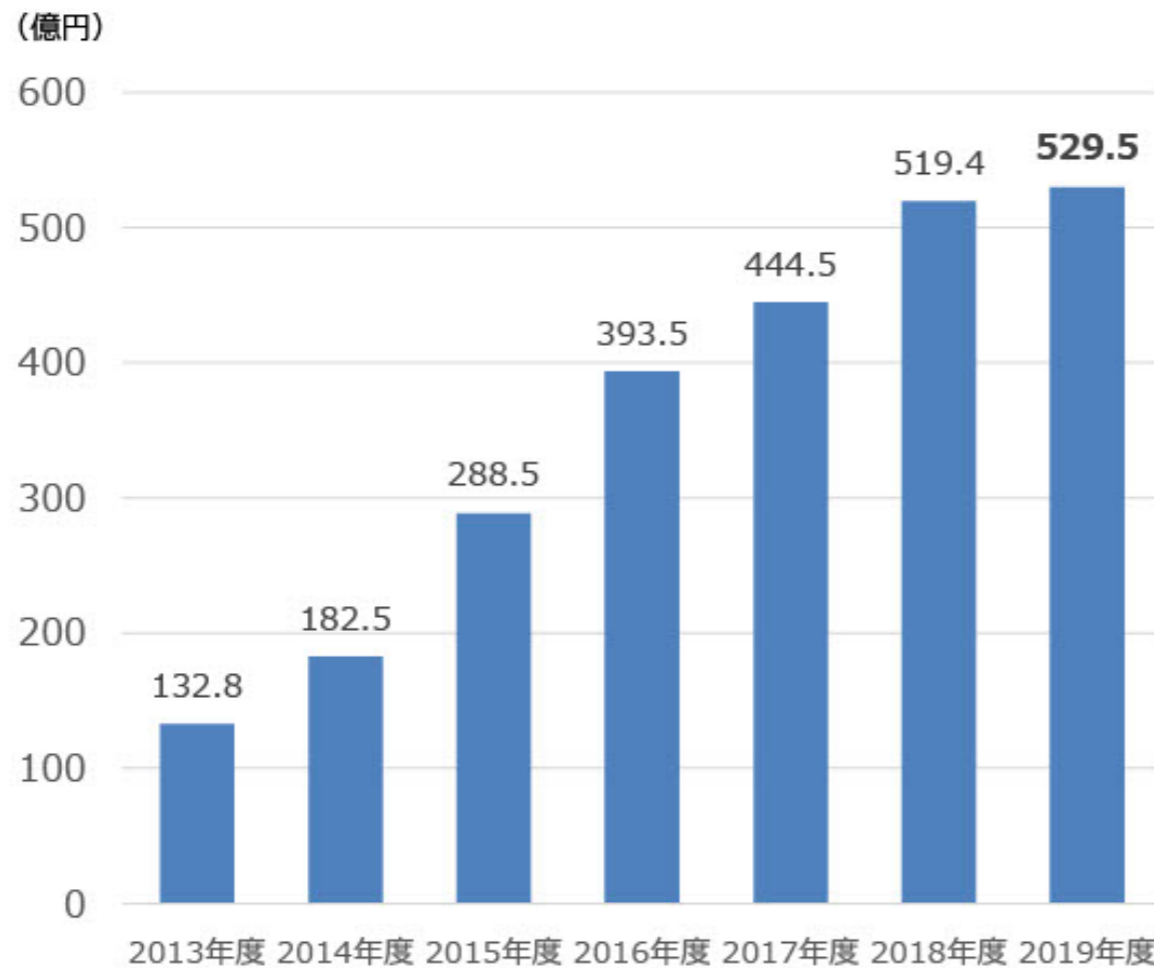
(出典)総務省情報通信政策研究所「メディア・ソフトの制作及び流通の実態に関する調査」

「図表4-1-9-2 我が国のコンテンツ市場規模の推移(ソフト形態別)」のExcelはこちら

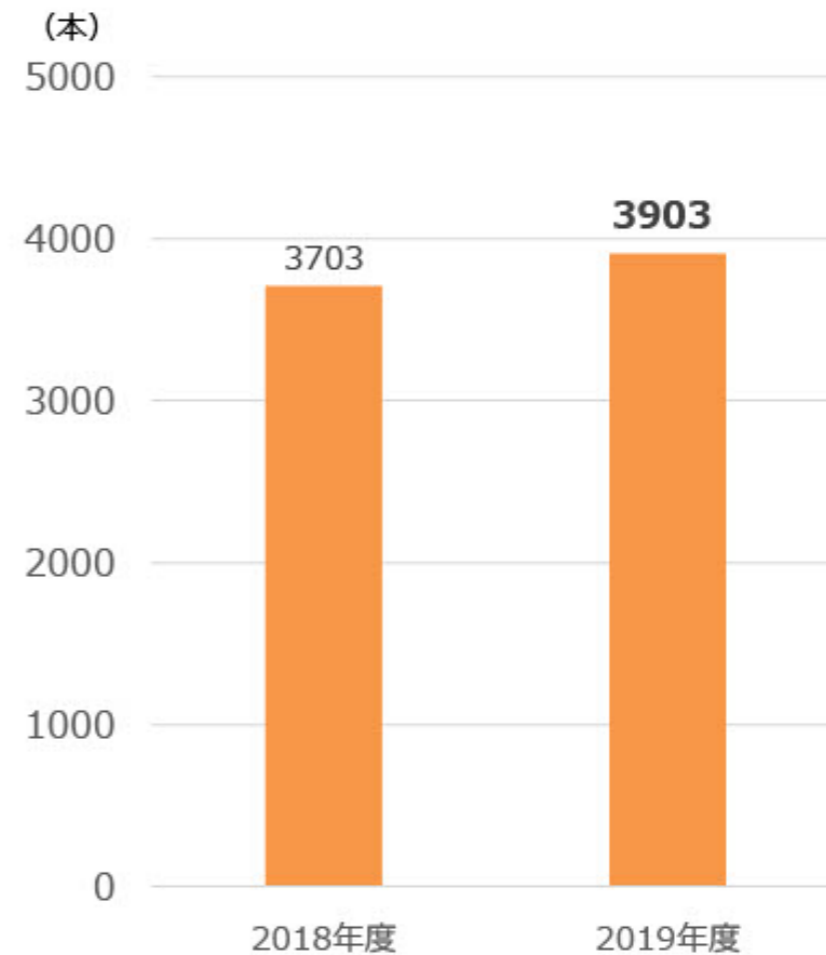
日本の放送コンテンツの海外展開に関する実態と動向を定量的に把握することを目的として、放送コンテンツの海外輸出額及び海外販売作品数に関する調査を実施。

2019年度は、日本の放送コンテンツ海外輸出額は約529.5億円、海外販売作品数は3,903本という調査結果となった。

放送コンテンツ海外輸出額



放送コンテンツ海外販売作品数

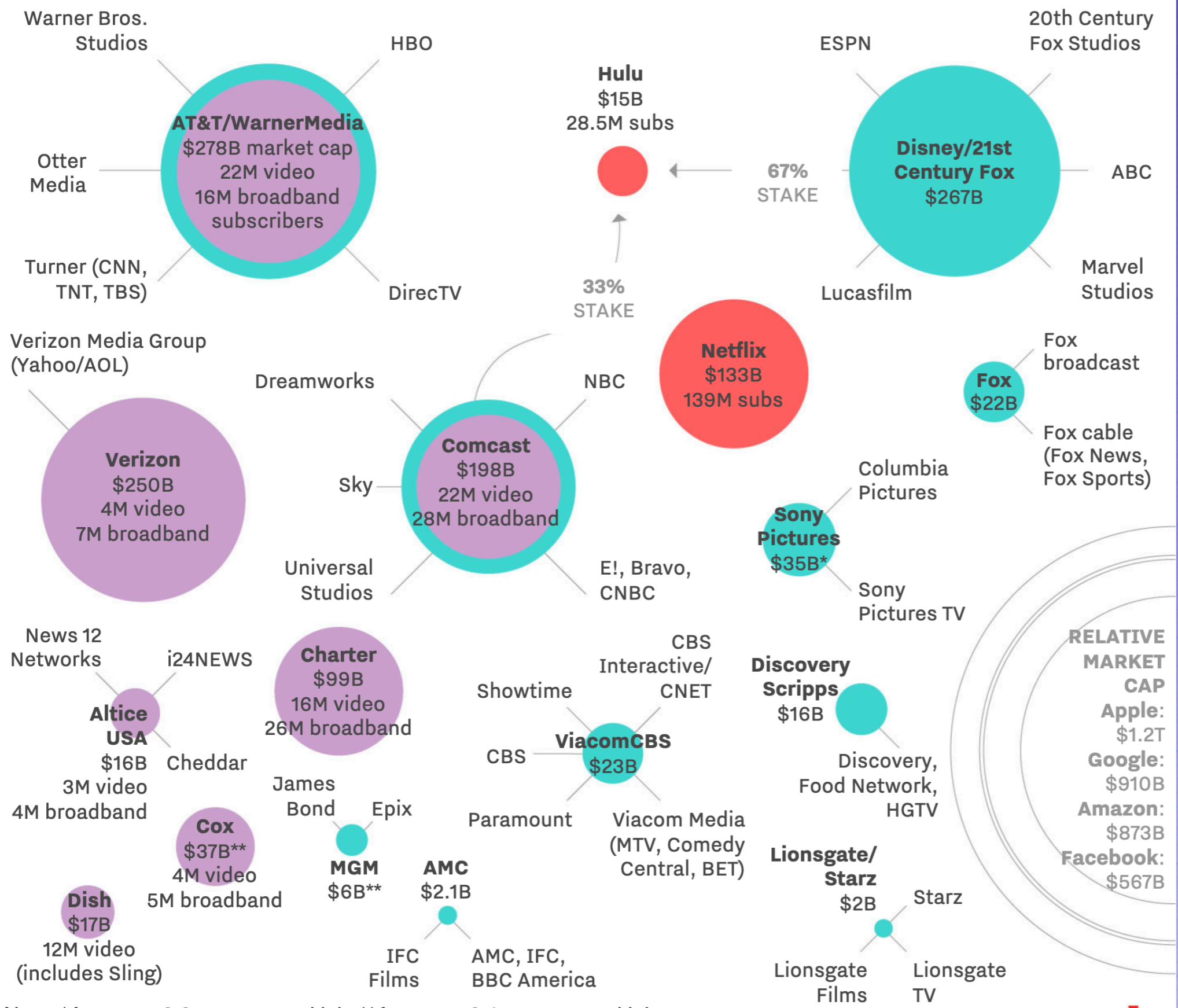


※ 放送コンテンツ海外輸出額：番組放送権、インターネット配信権、ビデオ・DVD化権、番組フォーマット・リメイク権、商品化権等の輸出額

「放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2019年度)」 総務省

Media landscape

■ Distribution
 ■ Content
 ■ Streaming video
 CIRCLES SIZED BY MARKET CAP (as of Dec. 2019)



RELATIVE MARKET CAP
Apple: \$1.2T
Google: \$910B
Amazon: \$873B
Facebook: \$567B

Note: *Assumes 3.8 revenue multiple **Assumes 3.1 revenue multiple
 Source: the companies, news reports, Leichtman Research Group (cable/internet subs)

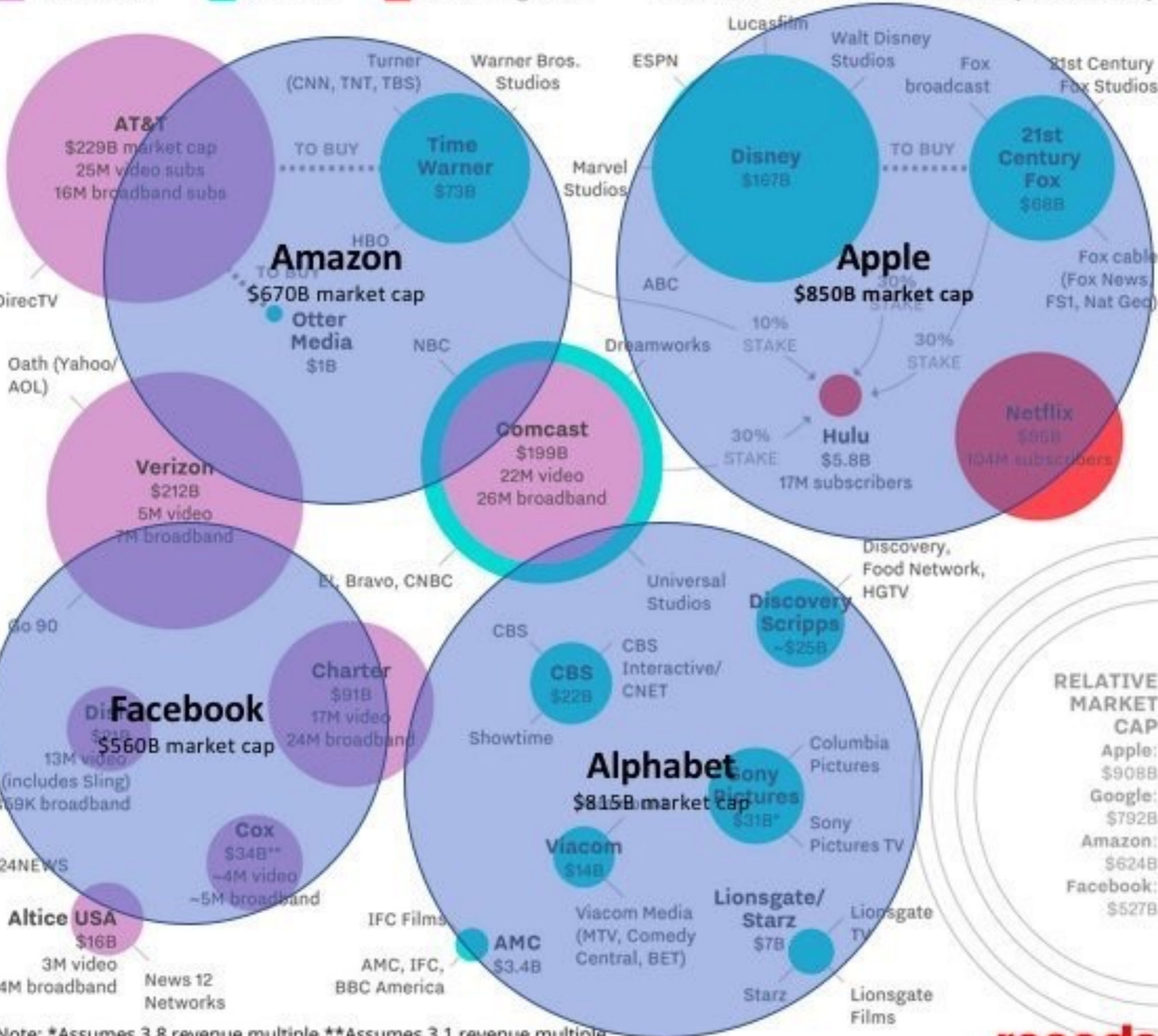


Source:
vox.com
Recode
 “Here’s who owns everything in Big Media today. It probably won’t look like this for long.”

Media landscape

■ Distribution
 ■ Content
 ■ Streaming video

CIRCLES SIZED BY MARKET CAP (as of Jan. 22)



Source:
vox.com
Recode

“Here’s who owns everything in Big Media today. It probably won’t look like this for long.”

Note: *Assumes 3.8 revenue multiple **Assumes 3.1 revenue multiple
Source: the companies, news reports, Leichtman Research Group (cable/internet subs)



Media ownership

メディアや情報を所有するのはだれ？ = 情報って誰のもの？

市場規模は毎年拡大

またメディア・コンテンツ業界のみではなく、全ての業界でメディアに関係する知識・スキルは必要

- SNSマーケティング ・ PRスキル ・ ブランディング
- デザインスキル、プレゼンスキルなど
- 芸術作品、小売、サービス
- 市場リサーチ、研究など
- 社会 ・ 文化を知るための学ぶスキル

メディアに関連する業界だけでも

- 広告業界
- アニメ業界
- 映画業界
- メディアコンテンツ業界
- ゲーム業界
- デジタルマーケティング
- ラジオ、テレビ、ネットなどの放送業界
- 出版・雑誌業界
- ウェブデザイン業界
- ジャーナリズム業界（新聞社含む）
- ビジュアルデザイン業界

市場規模、今後の経済を考え
てもメディアを学ぶことは重要

A man with multiple arms is shown from the waist up, standing against a plain grey wall. He is wearing a black cap, a grey t-shirt, and blue jeans. He has several arms, each holding a different piece of photography equipment: one arm holds a camera with a lens attached, another holds a camera lens, a third holds a camera lens, a fourth holds a camera lens, a fifth holds a camera lens, a sixth holds a camera lens, a seventh holds a camera lens, an eighth holds a camera lens, a ninth holds a camera lens, a tenth holds a camera lens, an eleventh holds a camera lens, a twelfth holds a camera lens, a thirteenth holds a camera lens, a fourteenth holds a camera lens, a fifteenth holds a camera lens, a sixteenth holds a camera lens, a seventeenth holds a camera lens, an eighteenth holds a camera lens, a nineteenth holds a camera lens, a twentieth holds a camera lens, a twenty-first holds a camera lens, a twenty-second holds a camera lens, a twenty-third holds a camera lens, a twenty-fourth holds a camera lens, a twenty-fifth holds a camera lens, a twenty-sixth holds a camera lens, a twenty-seventh holds a camera lens, a twenty-eighth holds a camera lens, a twenty-ninth holds a camera lens, a thirtieth holds a camera lens, a thirty-first holds a camera lens, a thirty-second holds a camera lens, a thirty-third holds a camera lens, a thirty-fourth holds a camera lens, a thirty-fifth holds a camera lens, a thirty-sixth holds a camera lens, a thirty-seventh holds a camera lens, a thirty-eighth holds a camera lens, a thirty-ninth holds a camera lens, a fortieth holds a camera lens, a forty-first holds a camera lens, a forty-second holds a camera lens, a forty-third holds a camera lens, a forty-fourth holds a camera lens, a forty-fifth holds a camera lens, a forty-sixth holds a camera lens, a forty-seventh holds a camera lens, a forty-eighth holds a camera lens, a forty-ninth holds a camera lens, a fiftieth holds a camera lens, a fifty-first holds a camera lens, a fifty-second holds a camera lens, a fifty-third holds a camera lens, a fifty-fourth holds a camera lens, a fifty-fifth holds a camera lens, a fifty-sixth holds a camera lens, a fifty-seventh holds a camera lens, a fifty-eighth holds a camera lens, a fifty-ninth holds a camera lens, a sixtieth holds a camera lens, a sixty-first holds a camera lens, a sixty-second holds a camera lens, a sixty-third holds a camera lens, a sixty-fourth holds a camera lens, a sixty-fifth holds a camera lens, a sixty-sixth holds a camera lens, a sixty-seventh holds a camera lens, a sixty-eighth holds a camera lens, a sixty-ninth holds a camera lens, a seventieth holds a camera lens, a seventy-first holds a camera lens, a seventy-second holds a camera lens, a seventy-third holds a camera lens, a seventy-fourth holds a camera lens, a seventy-fifth holds a camera lens, a seventy-sixth holds a camera lens, a seventy-seventh holds a camera lens, a seventy-eighth holds a camera lens, a seventy-ninth holds a camera lens, an eightieth holds a camera lens, an eighty-first holds a camera lens, an eighty-second holds a camera lens, an eighty-third holds a camera lens, an eighty-fourth holds a camera lens, an eighty-fifth holds a camera lens, an eighty-sixth holds a camera lens, an eighty-seventh holds a camera lens, an eighty-eighth holds a camera lens, an eighty-ninth holds a camera lens, a ninetieth holds a camera lens, a ninety-first holds a camera lens, a ninety-second holds a camera lens, a ninety-third holds a camera lens, a ninety-fourth holds a camera lens, a ninety-fifth holds a camera lens, a ninety-sixth holds a camera lens, a ninety-seventh holds a camera lens, a ninety-eighth holds a camera lens, a ninety-ninth holds a camera lens, a hundredth holds a camera lens. The man is also holding a laptop in his left hand and a large silver reflector in his right hand. The background is a plain grey wall and floor.

理論的には誰でも情報発信ができる時代

まとめ

メディア論のことはじめ

まずは結論から

- 高度情報化社会の社会でいかに生きていくか、そのために学ぶ
- 成長分野であるのは間違いなく、お金が大量に動く。経済と密接に関わる。金持ちになれるかも。だから学ぶ。
- 新陳代謝が激しい一方で一番生活と密接にかかわる。だから学ぶ
- 技術・理論・思想（考え方）すべてを学ぶと「情報」の全体像を見渡せるようになる
- メディアを理解する = 社会・経済・政治など人間のやる活動を理解する術になる



補足、何が**必要**か？

特別なことじゃない

- 独学方法、学習方法を見出すスキル
- 語学能力（手話も含む）
- 情報収集能力、分析、独自の解釈、持論の構成
- 全体を俯瞰する能力、構造を理解する能力、本質を見て判断していく能力
- 間違い、失敗を修正していく能力（メディアの分野は新陳代謝が激しいので）

特別なことじゃない

- 無知の知をしること（紀元前ギリシャの時代から言われてる。ソクラテスの死生観）
- 上の世代、今言われてることが、この5年先に正しいかどうか判断していくこと

今言われたことを達成するにはシンプルに

- Study Study Study
- Learn learn learn then keep learning
- Training and continue training until your brain/ changes
- Use the resources available at the University campus
- It's not metaverse... but meta-cognition, self-aware

The Last but not least

Eventually, you need to have a “F``k everyone, idiotic masses” attitude to strive in the fields of media studies or media industries....

At the same time, you need to know and kind a follow, a social norm (社会規範) such as a social structure, rules, customs, trends, social-orders of a community you try to belong to.. in order to have a say (freedom to express) and to decide what the next move you want to take

以下は秋学期？

Media theories

Media Communication Theory

メディア論・マス・コミュニケーション論
から導き出されてきた理論

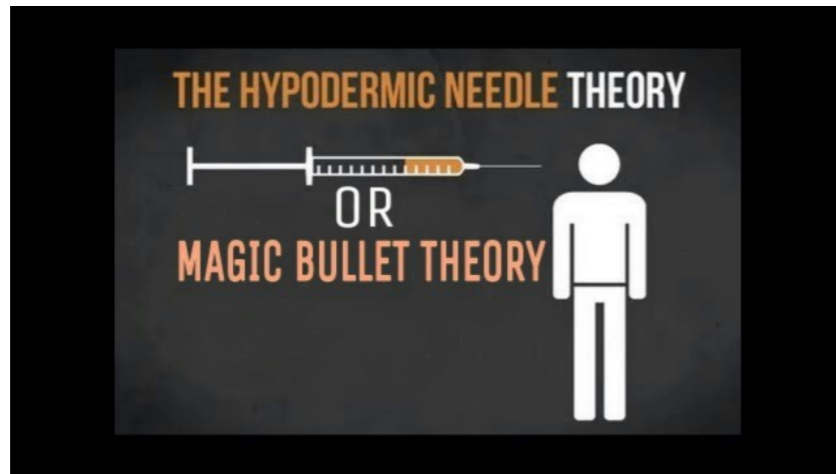
Media Communication Theory

Also known as mass communication theories

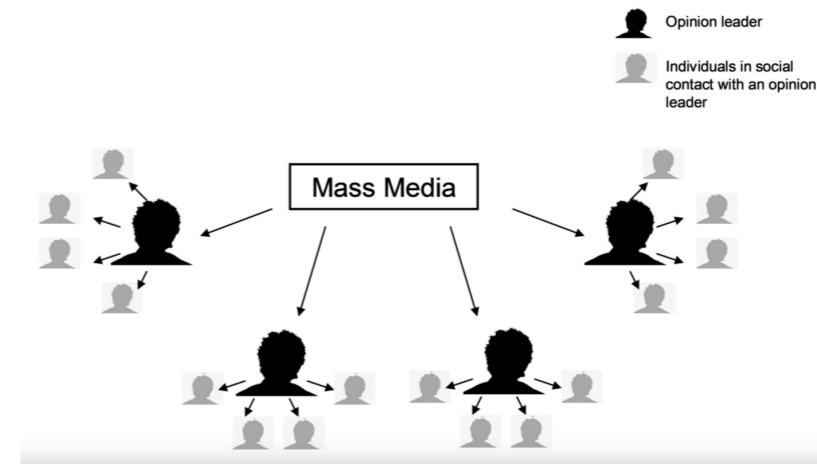
- 1) the magic bullet theory (弾丸理論・皮下注射モデル)
- 2) two-step flow theory (コミュニケーションの2段階の流れモデル)
- 3) multi-step flow theory (コミュニケーションの多段階の流れモデル)
- 4) uses and gratification theory (利用と満足理論)
- 5) cultivation theory (教化理論、培養理論)

Media Communication Theory

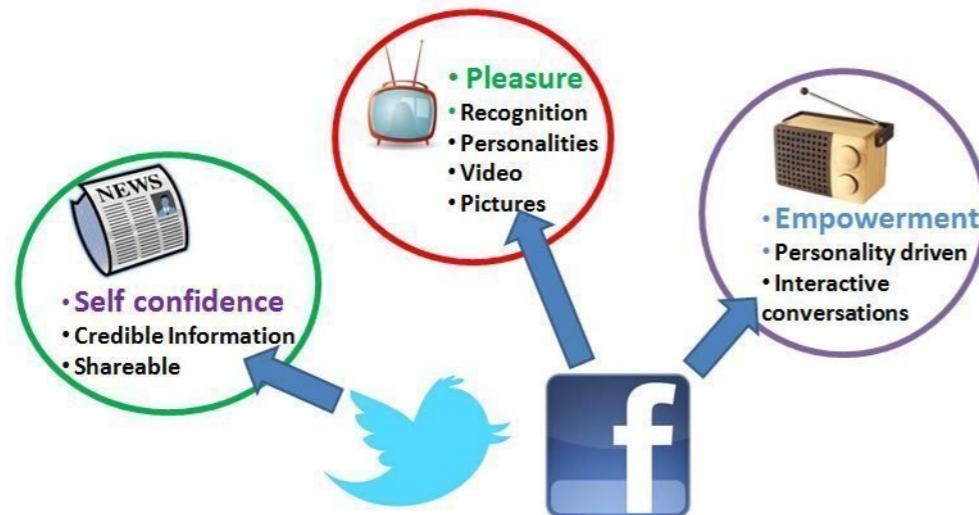
Also known as mass communication theories



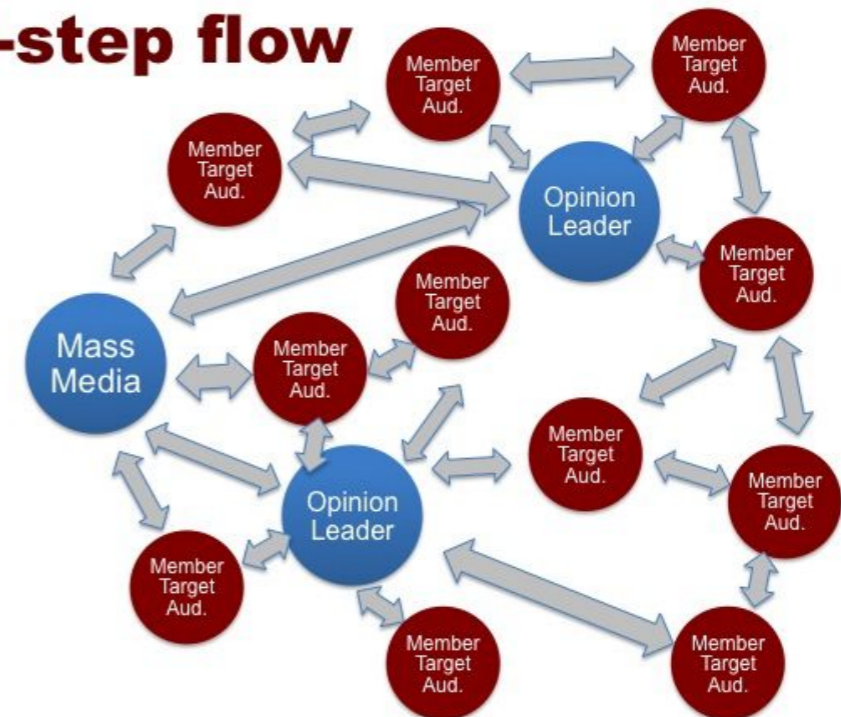
Two-step flow model



Uses & Gratifications Social Media Model



Multi-step flow



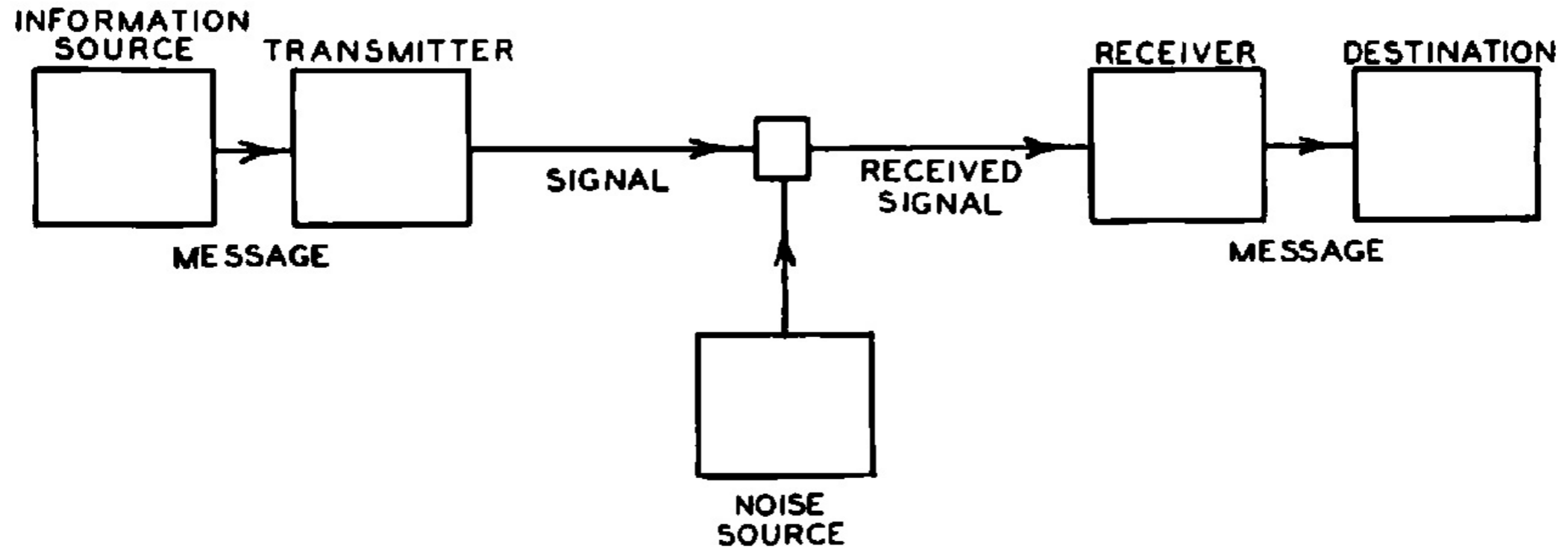
Media Communication Theory

Also known as mass communication theories

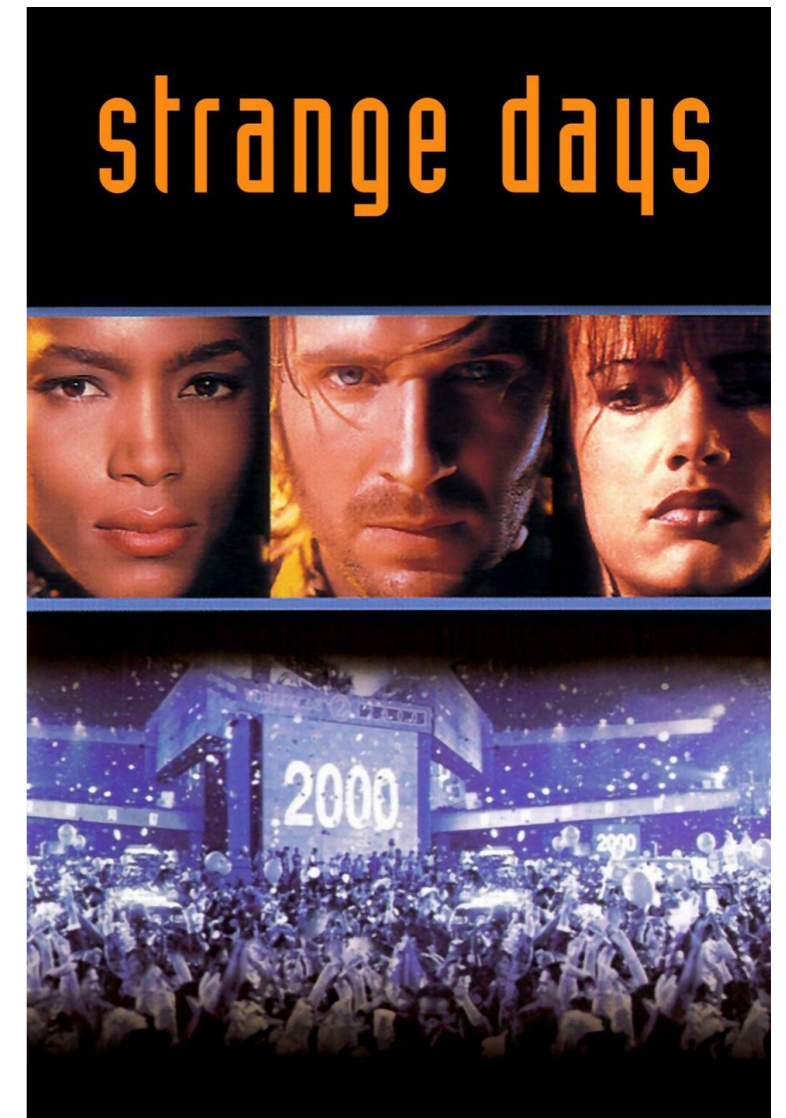
Cultivation Theory



Information Theory



Information Theory



Mass Media Theories

Public Opinion and Journalism



Mass Communication Theory



The Structure, Function, and Symbols of Mass Communication

日本語では、構造理論、記号論と言われ研究される分野

記号論

日常生活批判のためのレッスン

石田英敬

ISHIDA Hidetaka

講義

ちくま学芸文庫



Critical Theory

日本語では、批判理論と言われたり、フランクフルト学派などの思想的な話で論じられます

Hegemonic power

Racism oppression microaggressions

Heteronormativity Patriarchy

Intersectionality

Cisgender
privilege

Critical theory

LGBTQ+ White privilege

Gender Sexism Social Justice

identity centering Cultural supremacy

Critical Theory

日本語では、批判理論と言われたり、フランクフルト学派などの思想的な話で論じられます



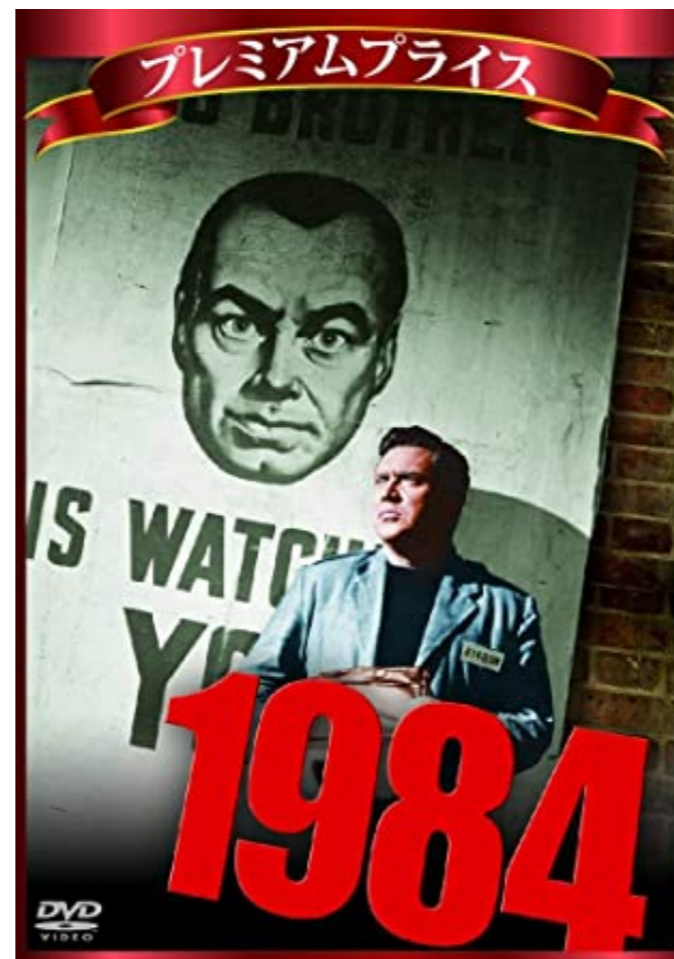
Propaganda (and the Surveillance Society)

(プロパガンダモデル、監視社会)



Propaganda (and the Surveillance Society)

(プロパガンダモデル、監視社会)



Propaganda (and the Surveillance Society)

(プロパガンダモデル、監視社会)



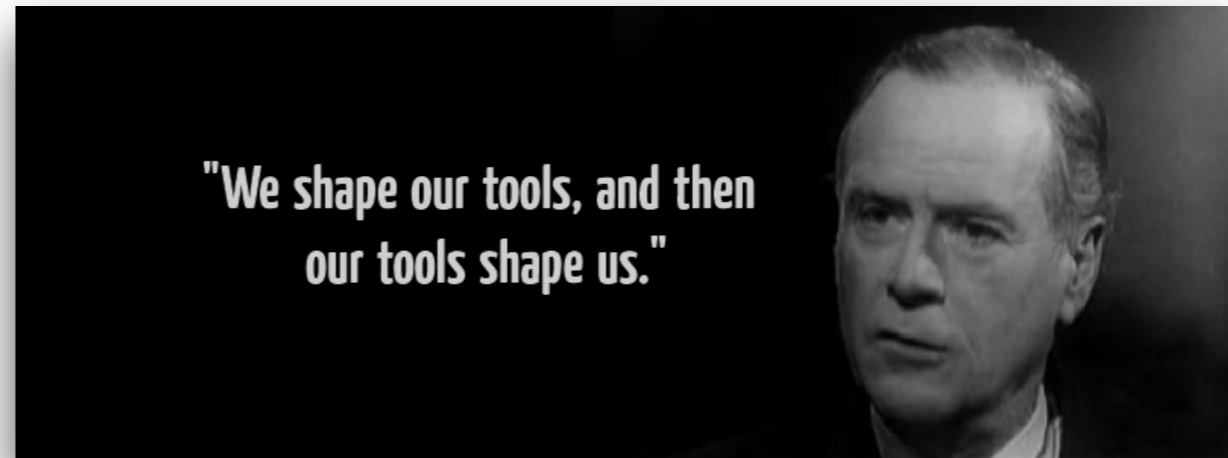
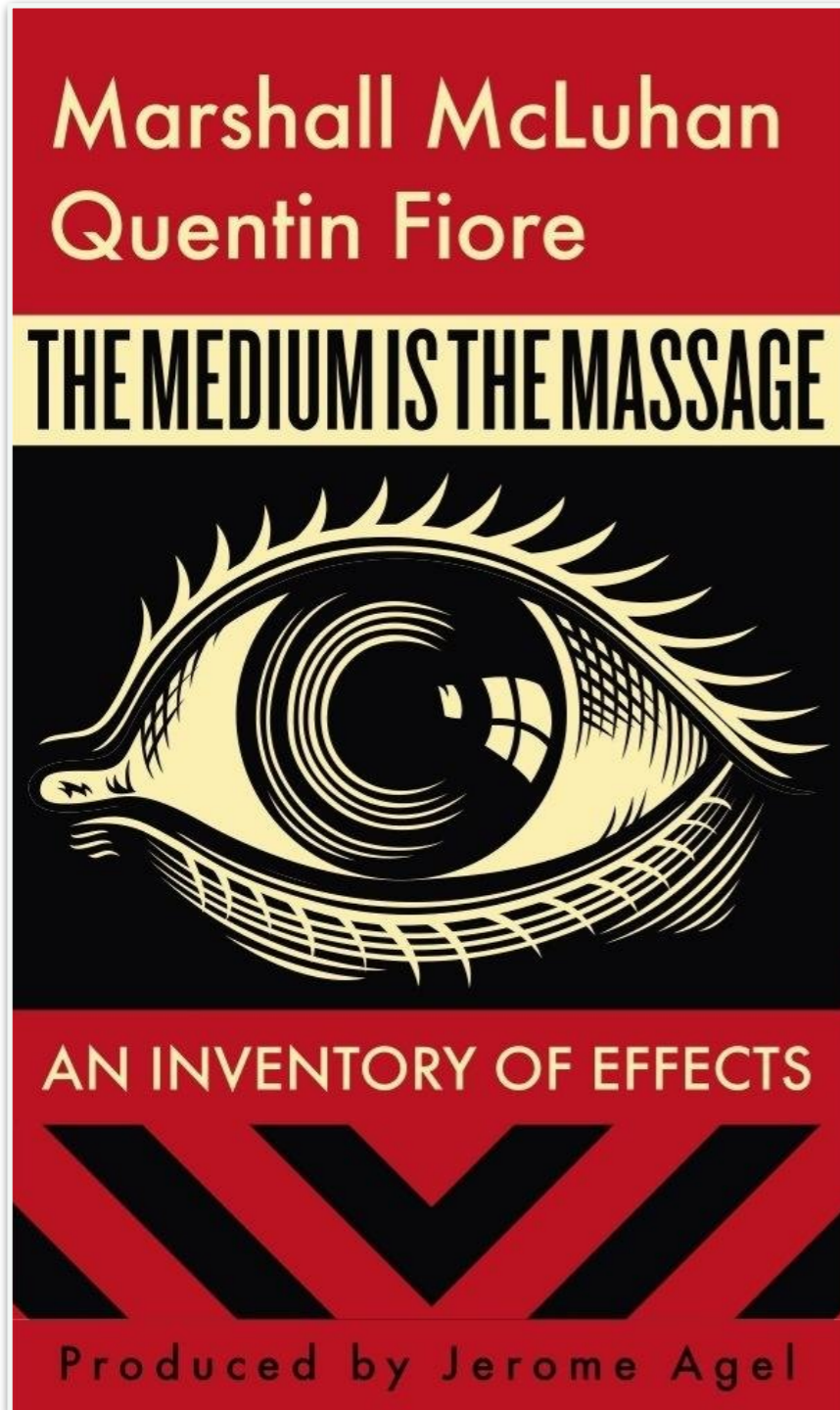
Cultivation and Agenda Setting

(アジェンダセッティングなど)



Medium is the message

(メディアはメッセージだ。)



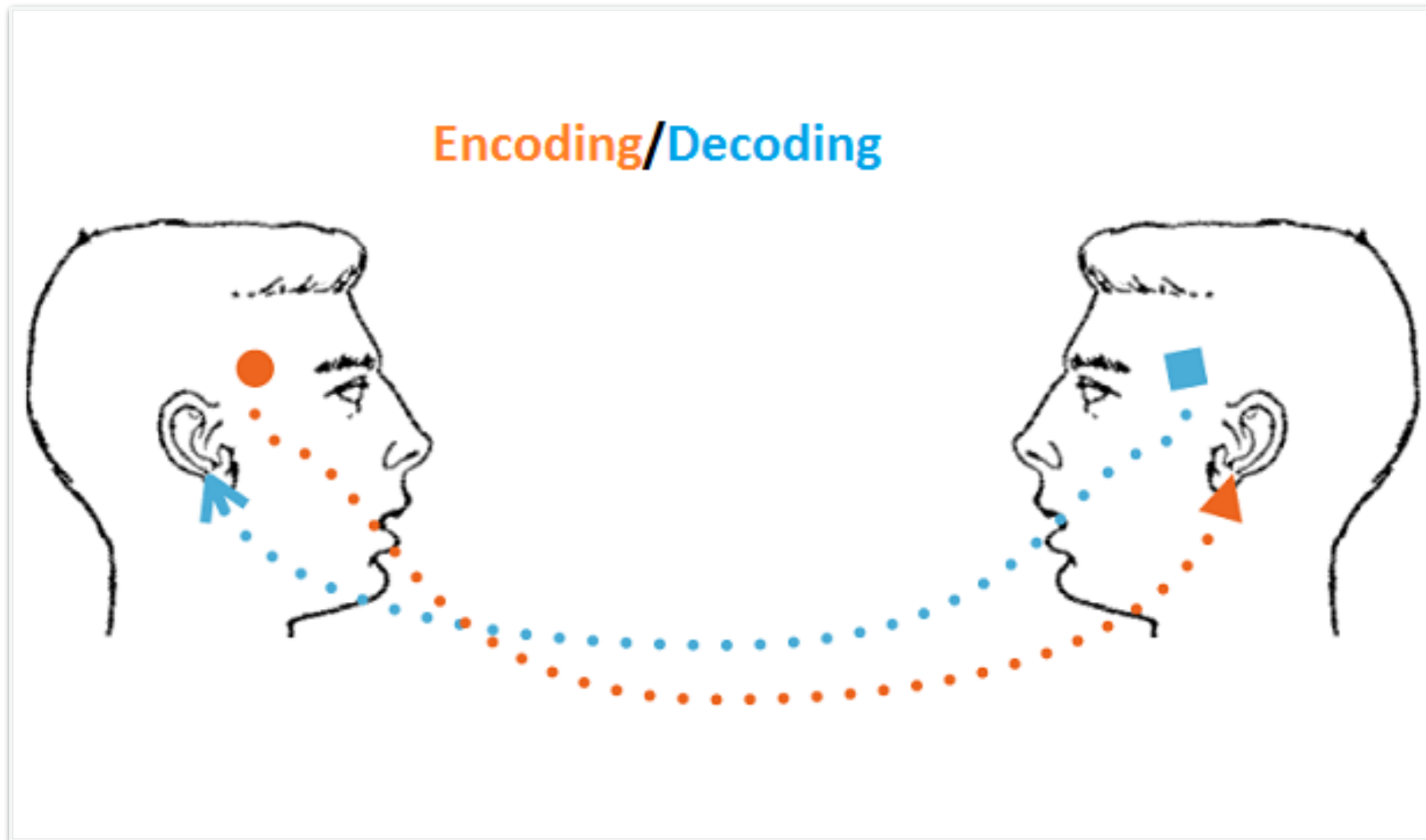
Medium is the message

(メディアはメッセージだ。)



Encoding-decoding

(エンコーディング・デコーディング)



Political Economy, Globalization, Imperialism

(政治経済理論、グローバル化、帝国主義論)



Political Economy, Globalization, Imperialism

(政治経済理論、グローバル化、帝国主義論)



質問・コメント時間
